

令和7年度新入生

令和6年度転編入生

募集要項

クラウドスクール

共に学び、共に感動する **共感理解教育の実践**



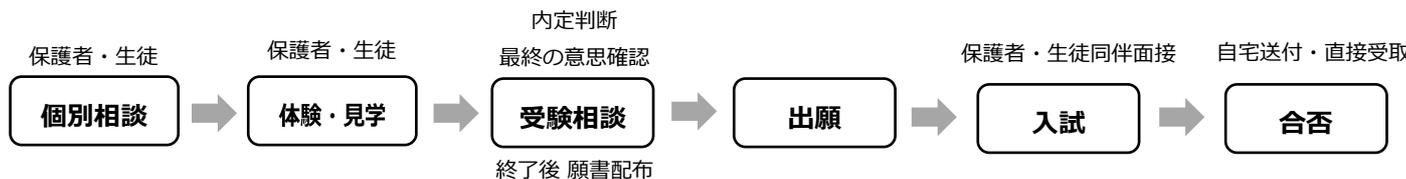
星槎国際高等学校

令和7年度新入生募集要項

★ 入学選考

高校名	せいさくこくさいこうとうがっこう 星槎国際高等学校 単位制・広域通信制・普通科【男女共学 登校型・通信型併用制】								
出願資格	本校を専願とし、次のすべてに該当する者 ① 本校の建学の精神【社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる】に共感し、星槎の3つの約束【人を認める・人を排除しない・仲間を作る】を理解すると共に、共生社会の実現を目指し、学校生活を送る意志を有する者 ② 次の(A)～(D)いずれかに該当する者 (A) 日本国内の中学校を2024年3月卒業見込み、及び既卒者の者 (B) 外国の学校教育における9年の課程を修了した者 (C) 文部科学大臣の認定を受けた日本人学校の中学部を2024年3月卒業見込み、及び既卒者の者 (D) 上記(A)～(C)と同等の公的資格または学力を有すると本校が認めた者 ※ 国によって、該当するものがない場合があります。その場合はお問い合わせください。								
入学時期	4月 / 7月 / 10月 / 1月 (3ヶ月ごとの入学が可能です)								
募集定員	100名								
出願書類	① 入学願書 ② 選抜料払込受領証※ ③ 作文 ④ 選考結果郵送用封筒 ⑤ 調査書 ※現在海外在住の方で、選抜料をインターネットバンキングや、海外送金にて行う場合、振込完了画面のプリントアウトなど、送金を確認できる書類をご提出ください。 〈帰国生の場合〉 上記①～⑤に加えて、次の⑥～⑦の書類をご提出ください。 ⑥ 海外在留(勤務)証明書(会社名の入った公印の押印があるもの) ⑦ 以下のいずれかの成績書類 (日本の学齢で中学1年生になる年の4月に在籍している学年以降の成績が該当) <table border="1"><thead><tr><th>日本の教育制度 のみの場合</th><th>海外の教育制度 のみの場合</th><th>教育制度が混在しており 日本の学校で卒業見込み</th><th>教育制度が混在しており 最終在籍校が海外の教育制度</th></tr></thead><tbody><tr><td>上記⑤、中学校(日本)調査書の提出のみ</td><td>Grade6/7、Year7/8以降の全ての「成績証明書」を厳封</td><td>上記⑤、中学校(日本)調査書の提出のみ</td><td>Grade6/7、Year7/8以降の全ての「成績証明書」、ならびに日本の学校の「成績証明書」を厳封</td></tr></tbody></table>	日本の教育制度 のみの場合	海外の教育制度 のみの場合	教育制度が混在しており 日本の学校で卒業見込み	教育制度が混在しており 最終在籍校が海外の教育制度	上記⑤、中学校(日本)調査書の提出のみ	Grade6/7、Year7/8以降の全ての「成績証明書」を厳封	上記⑤、中学校(日本)調査書の提出のみ	Grade6/7、Year7/8以降の全ての「成績証明書」、ならびに日本の学校の「成績証明書」を厳封
日本の教育制度 のみの場合	海外の教育制度 のみの場合	教育制度が混在しており 日本の学校で卒業見込み	教育制度が混在しており 最終在籍校が海外の教育制度						
上記⑤、中学校(日本)調査書の提出のみ	Grade6/7、Year7/8以降の全ての「成績証明書」を厳封	上記⑤、中学校(日本)調査書の提出のみ	Grade6/7、Year7/8以降の全ての「成績証明書」、ならびに日本の学校の「成績証明書」を厳封						
出願方法	〈国内の場合〉出願書類を特定記録にて郵送(出願期間内必着)もしくは学校へ持参 〈海外の場合〉国際スピード郵便(EMS)、国際宅急便等、追跡可能な方法で郵送してください								
入試会場	オンライン、もしくは最寄りの校舎								
入試方法	面接試験(親子同伴) *親子と学校とがしっかりと向き合い、協力しあい、目標に向かう高校生活のために、親子面接を行います。								
入試日程	個別に設定いたします								

★ 入学までの流れ



「充実した高校生活は、初めてのお問合わせからスタートします」

高校生活における、子、親そして学校それぞれの目標と共通の目標を探るために、ゆっくりと丁寧な事前面接を行っていきます。

事前面接後、親子、学校確認のもとで受験相談を行い、内定を判断します。内定が出て初めて願書をお渡しします。

令和6年度転編入生募集要項

★ 入学選考

高校名	せいさくこくさいこうとうがっこう 星槎国際高等学校 単位制・広域通信制・普通科 【男女共学 登校型・通信型併用制】
入学資格	本校を専願とし、次のすべてに該当する者 ① 本校の建学の精神【社会に必要とされることを創造し、常に新たな道を切り開き、それを成し遂げる】に共感し、星槎の3つの約束【人を認める・人を排除しない・仲間を作る】を理解すると共に、共生社会の実現を目指し、学校生活を送る意志を有する者 ② 次の(A)~(C)いずれかに該当する者 (A) 日本国内の高等学校に在籍している者、中途退学した者 (B) 外国の学校教育における第9学年もしくは第10学年の課程を今年度7月までに修了、 (B) もしくは修了見込みの者 (C) 本校の学校長が認めた者 ※ 国によって、該当するものがない場合があります。その場合はお問い合わせください。
入学時期	4月 / 7月 / 10月 / 1月 (3ヶ月ごとの入学が可能です)
募集定員	若干名
出願書類	共通 ① 入学願書 ② 選抜料払込受領証※ ③ 作文 ④ 選考結果郵送用封筒 ※現在海外在住の方で、選抜料をインターネットバンキングや、海外送金にて行う場合、振込完了画面のプリントアウトなど、送金を確認できる書類をご提出ください。 〈帰国生の場合〉 上記①~④に加えて、次の⑤・⑥書類をご提出ください。 ⑤ 海外在留(勤務)証明書(会社名の入った公印の押印入り) ⑥ 成績証明書 (日本の学齢で中学1年生にあたる年の4月以降から最終在籍学年まで在籍した期間の成績が該当)
	転入 ① 在学証明書 ② 転学照会状 ③ 成績・単位修得証明書 (帰国生の場合は不要です)
	編入 ① 在籍証明書 ② 成績・単位修得証明書 (帰国生の場合は不要です)
出願方法	〈国内の場合〉出願書類を特定記録にて郵送(出願期間内必着)もしくは学校へ持参 〈海外の場合〉国際スピード郵便(EMS)、国際宅急便等、追跡可能な方法で郵送してください
入試会場	オンライン、もしくは最寄りの校舎
入試方法	面接試験(親子同伴) *親子と学校とがしっかりと向き合い、協力しあい、目標に向かう高校生活のために、親子面接を行います。
入試日程	個別に設定いたします

★ 入学までの流れ



「転校は一生の履歴に関わること。本当に転校するしかないのか？まずはご相談ください」

- とにかく今の高校を辞める前に、星槎へご相談ください。「転入」であればスムーズに3年間での卒業が目指せます。
- 入学や卒業の時期はもちろん早いほうがよい場合が多いものの、本人の状況や体調、進路の希望などを鑑みながら、総合的に考えていきますので、まずはお気軽にご相談ください。
- 高等学校卒業程度認定試験を併用し、必要科目のみを学習する科目履修制度にもご利用ください。費用は履修単位数により異なりますので、お問い合わせください。

■ 学費等

入学手続き費用	入学金	50,000円	入学手続き書類提出時に、 振込控（コピー可）を提出
	施設設備費	50,000円	

25単位履修の場合	コース	単位履修費	遠隔指導料 (体験学習費)	就学支援金等 年度末支給額	差引後
学費/年額	帰国子女・遠隔地コース	375,000円	100,000円	0円～ 300,750円	174,500～475,000円
	スモールステップコース		10,000円※		84,250～385,000円

○ 単位履修料は1単位15,000円×履修単位数で計算します。

○ 別途、教科書・副教材費、宿泊行事費、諸経費等がかかります。

※ スモールステップコースの体験学習費は、入学する校舎によって異なります。詳細はお問い合わせください。

■ 国による就学支援金について（令和5年度実績）

就学支援金は、ご家庭の教育負担軽減を図るための、国による授業料支援の仕組みです。

- ・ 受給には申請が必要です。
- ・ 以下の受給判定基準によって支給額が変わります。

<受給判定基準>

○ 計算式： $\frac{\text{市町村民税の課税標準額（所得額-所得控除額）} \times 6\% - \text{市町村民税の調整控除の額}}$

		就学支援金	25単位履修の場合
加算支給	計算式の額が154,500円未満 <年収目安：約590万円未満>	$4,812 \text{円} \times 2.5 \times \text{履修単位数}$	300,750円
基準支給	計算式の額が304,200円未満 <年収目安：約910万円未満>	$4,812 \text{円} \times \text{履修単位数}$	120,300円
対象外	計算式の額が304,200円以上 <年収目安：約910万円以上>	支給なし	支給なし

○ 上記支給額は年額です。25単位履修として計算しています。

○ 年収目安は、家族の人数や年齢、働いている人の人数等で変わりますので、ご注意ください。

注) 東京都など自治体独自の助成金が支給される場合があります。

〈就学支援金（国）受給資格要件等〉

- 日本国内に住所を有すること。
- 高等学校等の在学期間が36カ月（通信制は48ヶ月）を超えないこと。
- 支給対象単位数の上限は前籍校も含め計74単位。年間支給対象上限単位数は30単位以内となります。

— 〈お問い合わせ〉 —